

## 事業所職員向け 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	いいえ	取組状況・改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	0	基準を満たしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	9	0	指導員1名に対して利用者様5名の対応で基準を満たしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	7	室内はバリアフリー化をしていますが、室内から外へ出る段差と2号店のトイレが車イス対応になっていません。現在困りごとはないですが、今後必要性が出てきた場合は検討をしていきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	1	全員そろっての参加は難しい時があります。業務改善のPDCAに関しても必ずしも出来ているとは言えないです。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	0	アンケート調査を実施して業務改善を行っています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	0	保護者へ配布しています。ホームページにも公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	9	第三者への評価への評価は行っていません。評価を元に業務改善に繋げています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	毎月施設内での研修を行っています。外部研修にも参加行っています。
	9	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	利用開始前にアセスメントを行い、子供の課題や家族のニーズなどの聞き取りを行ったうえで放課後デイサービス計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	0	標準化されたアセスメントツールを使っています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	0	チームで立案し役割分担などの話し合いも行っていきます。

適切な支援の提供	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	9	0	固定しないように話し合いを行いながら工夫をしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかな設定して支援しているか	8	1	平日は社会性、休日や長期には生活力に課題を設定しています。きめ細やかな設定となると難しい部分があるので、今後は細かい設定を行い支援をしていきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を便宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	個別活動、集団活動を組み合わせて作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	朝のミーティングで打ち合わせは行っていますが、必ずしも全員参加では来ていないです。参加出来ない人には申し送りを行っています。今後は役割分担などの確認を行っていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	0	支援終了後に振り返りを行う事は難しいです。翌日に申し送りを行い、職員間の情報共有を周知しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	正しく記録を取るよう指導を行い、支援の検証・改善につなげています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	定期的に、かつ状況変化に応じて行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	9	0	ガイドラインの内容に関しては研修を行い、支援を行っていきます。
	関係機関や保	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	2
21		学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	9	0	送迎時に先生と情報共有を働きかけています。また、学年通信などで行事などの確認を行い、連絡調整も適切に行っています。
22		医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	/		対象利用者様なし
23		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	4	相談員や保護者を通して情報共有は行っています。保育所等の直接訪問は行っていません。
24		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	/		対象利用者様なし

護 者 と の 連 携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	1	助言を受けた事はないが、研修の機会があれば受けていきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	4	年間行事計画の中では計画を立てていたが、コロナ禍と言う事で中止をしました。今後も活動する機会を設けていきます。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	4	5	地域自立支援協議会には参加をしていませんが、協議会主催の研修会には参加をしています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	連絡帳や送迎時にその日の様子を伝えていきます。話が出来ない場合は電話にて連絡をしています。その中で課題や状況についても共有を行っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	2	ペアレントトレーニングの資格を持った指導員はいませんが、相談があればその都度支援を行っています。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0	契約時に説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	相談があれば、その都度対応を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	3	保護者参加型の行事(芋煮会)を計画をしましたが、全員参加はコロナ禍と言う事で難しかったが、今後も機会を作っていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	苦情については全員で共有をして、迅速かつ適切に対応を行っています。対応後のフォローについても職員全員で取り組んでいます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	2	紙媒体での発行はしていませんが、ホームページで情報を発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	9	0	個人情報の取り扱いに関しては十分に注意をしています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	障害程度に合わせて支援を行っています。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を計っているか	8	1	芋煮会の時に下郡自治会に案内を出したが、今回は都合つかず不参加でした。	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	0	各マニュアルは作成しています。保護者には契約の時に説明をして、職員には、新人教育の中で説明をしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	年2回(3月と9月)の訓練を行っています。活動案内の中でお知らせをして、訓練内容に関しては、ホームページで随時お知らせをしていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	1か月に1回チェックリストを作成をしていますので、それに基づいて話し合いを行っています。外部研修での案内がある場合は、必ず1名参加しています。施設内での勉強会の機会も設定をしていきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載をしているか	9	0	身の安全を確保する場合のみ行い、契約時に保護者に説明を行っています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	1	医師の診断書が必要とするアレルギーについての対象者はいません。契約時に保護者よりアレルギーがあるとされた方に関しては職員全員に周知して対応をしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	事例集を作成しています。作成時には会議行い、共有できる体制を整えています。